

国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス

市民公開講座 第43回 <茜陵祭記念講演>

テーマ 脂肪性肝疾患の診断・治療・予後 ～メタボから肝がんへ～

脂肪性肝疾患（SLD）は国内最多の肝疾患であり、飲酒、肥満、糖尿病など生活習慣に起因します。とくにメタボに関連するSLDを代謝異常関連脂肪性肝疾患（MASLD）と呼びます。MASLDでは肝線維化が進行すると、肝発癌のリスクも高く、予後不良となります。肝線維化の診断には肝線維化マーカーやエラストグラフィを用います。治療薬は、今後GLP-1作動薬が国内初の治療薬として認可される見込みです。未来の肝臓病対策について皆さんとともに考えます。

講師：角田 圭雄 教授

医療マネジメント学科 副学科長
大学院医療経営管理分野責任者

開催日：10/11（土）

開催時間：11:50～12:50

会場：国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 3階

「赤坂見附」・「永田町」駅A出口より徒歩3分
駐輪場、駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。



[プロフィール] 要予約（当日参加も可）、参加無料

京都府立医科大学卒、同大学大学院修了、医学博士。英国MBAを取得した医療経営の専門家。肝臓病の臨床経験を活かし、医療者の働き方改革や病院ブランディングに尽力。国際医療福祉大学大学院教授、日本医療戦略研究センター代表理事として活躍中。



国際医療福祉大学

東京赤坂キャンパス ■心理学科 ■医療マネジメント学科 ■大学院
申し込み・お問い合わせ／国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 事務部
〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26（E棟）

TEL: 03-5574-3900（土日祝日を除く）

<https://akasaka.iuhw.ac.jp/>

スマートフォンからのお申し込みはコチラ →



PCからのお申し込みはコチラ → <https://forms.gle/JjXZh3GkuQX1PfnJ9>